Bank of Japan Toyama Local Office



富山県金融経済クォータリー (2009年春)

1.概 況

【基調判断】

富山県の景気は、悪化している。

【需要別等の動向】

最終需要面をみると、公共投資は前年を上回ったものの、設備投資は大幅に減少しているほか、個人消費も広範に弱まっている。また、住宅投資も減少している。

製造業の生産動向をみると、在庫調整の進展等から、減少テンポが幾分緩やかになっている。業種別にみると、金属製品や一般機械が引き続き大幅に減少している。一方、化学(医薬品)は増加しているほか、電気機械も減産幅が幾分縮小している。鉄鋼・非鉄も、減少幅の拡大に歯止めがかかっている。

企業収益は、海外経済の悪化などを背景に減益傾向が続いている。

こうした中、雇用・所得は、有効求人倍率が引き続き低下しているほか、 雇用者所得も減少しているなど、一段と厳しさを増している。

【先行き】

内需は引き続き弱まっていく一方で、内外の在庫調整の進展等を背景に、輸出・生産は減少に歯止めがかかっていくと予想される。このため、富山県の景気は、悪化のテンポが徐々に和らぎ、次第に下げ止まりに向かうとみられる。もっとも、景気の先行きにかかる不確実性は高いため、引き続き、慎重にみていく必要がある。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

日本銀行富山事務所

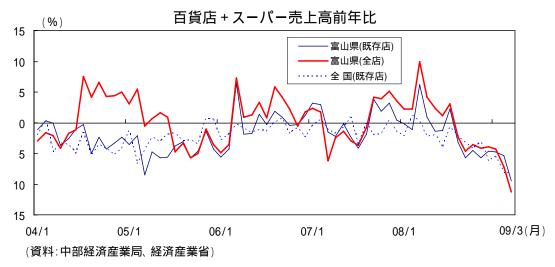
〒930-0046 富山市堤町通り1-2-26 北陸銀行本店内

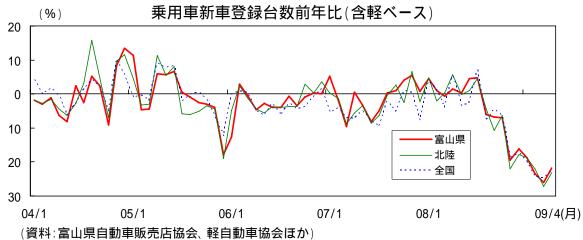
Tel: 076-424-4471, Fax: 076-494-1158

ホームへ゜ーシ゛アト゛レス: http://www3.boj.or.jp/toyama/

2.個人消費

個人消費は、広範	に弱まっている。
百貨店・スーパー売上高	1~3月は、衣料品販売や食料品を中心に一層厳しさを増す中、4四半期連続で前年を下回った(既存店前年比6.4%)。4月以降も、広範に厳しい状況が続いている。
乗用車新車登録台数	1~3月は、全体では3四半期連続で前年を大幅に下回った (前年比 24.0%)ほか、4月も厳しい状況が続いている (同 21.8%)。今後については、新グリーン税制の効果 の高まりに期待する声が聞かれている。
家電販売	エコポイント制度導入前の買い控えもあって、主力のテレビ販売は一時的に減少している。また、パソコンが低調に推移しているほか、DVDレコーダも売行きが鈍化しており、全体としては弱い動きとなっている。
旅行取扱高	海外・国内とも、GW期間中は横ばいだったものの、基調としては減少が続いている。なお、予約状況をみると、新型インフルエンザの影響もあって、海外旅行を中心に前年を下回っている。
(参考) 宇奈月温泉宿泊客数	1~3月は、前年を下回った(前年比 2.8%)。

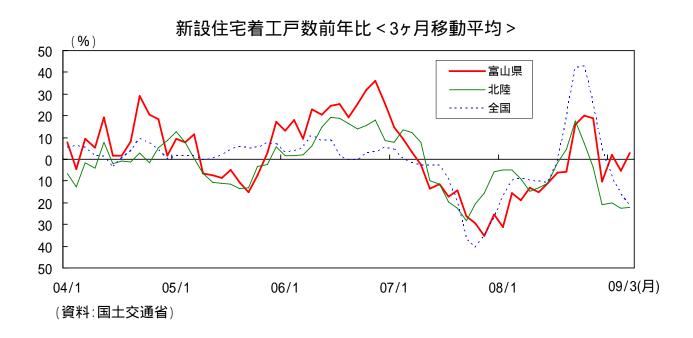




3. 住宅投資

新設住宅着工戸数は、雇用・所得環境の悪化などから、前年を引き続き下回った(1~3月前年比 2.7%)。

利用関係別(1~3月)では、分譲(前年比+22.2%)は、街なかでの建設着工が集中したことなどから前年比プラスとなったが、持家(同0.6%)、貸家(同7.1%)は前年を下回った。



新設住宅着工戸数 < 内訳 >

(前年比%)

		숙나녀				ゴレ 77 生	∧ 🗩
		富山県	持 家 貸 家		分 譲	北陸	全 国
08/ 4 -	6 月	12.2	5.3	19.9	34.8	11.2	11.0
7 -	9月	12.1	19.6	50.4	15.2	17.4	40.2
10 -	12 月	10.3	17.5	12.0	68.3	20.7	4.1
09/ 1 -	3 月	2.7	0.6	7.1	22.2	22.3	21.4

(資料:国土交通省)

4.設備投資

09年度の県内企業の設備投資は、大幅に減少している。

09年度の設備投資計画(09/3月短観調査、全産業)は、2年連続の減少 計画となっている(前年比 18.2%)。

富山県内企業の設備投資動向(09/3月短観調査)

	07年度 実績	08年度 実績見込	09年度 計画
製造業	9.4	22.7 [6.8]	21.7
非製造業	19.3	20.4 [5.5]	3.8 [-]
全産業	4.4	16.9 [6.5]	18.2 [-]

(注1)ソフトウェア投資額を除くベース。

(注2)石油製品、電気・ガスを除く。

(注3)[]内は前回調査比修正率、%。

(資料:日本銀行金沢支店)

建築着工床面積

(前年比%)

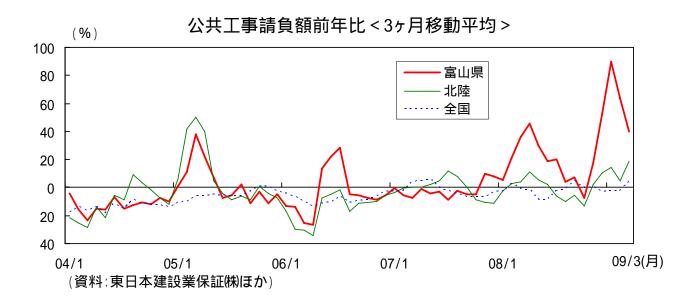
					(133 100 %)
			富山県	北陸	全 国
08/	4 -	6 月	18.5	35.5	29.9
	7 -	9月	86.7	42.6	38.8
	10 -	12 月	22.3	22.1	4.0
09/	1 -	3 月	28.0	14.4	10.1

(注)全建築物計から住居用を差し引いたもの

(資料:国土交通省)

5. 公共投資

1~3月の公共工事請負額は、北陸新幹線関連工事など大型工事の発注から前年を上回った(前年比+35.3%)。



公共工事請負額 < 内訳 >

(前年比%)

		- 학교 대표 대				-1レ 17主	
		富山県	围	県	市町村	北陸	全 国
08/ 4 -	6 月	15.4	36.4	60.7	4.2	0.7	8.4
7 -	9月	7.6	19.6	7.9	17.5	5.3	4.7
10 -	12 月	35.1	71.8	9.8	28.6	5.9	2.8
09/ 1 -	3 月	35.3	46.5	6.2	36.0	34.1	7.8

(資料:東日本建設業保証㈱ほか)

6.生産

製造業の生産は、減少テンポが幾分緩やかとなっている。

主要業種の生産動向

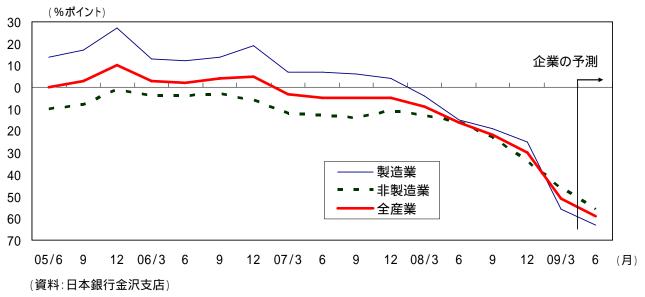
業種	生 産 動 向
人巴制口	減少テンポが強まっている。
金属製品 (アルミ建材)	・住宅向けは、住宅着工の落ち込みを背景に、減少テンポが強まっている。また、ビル向けも、マンション着工が減少している。 いることなどから、減少している。
	減産幅が幾分縮小している。
電気機械	・主力の電子部品は、在庫調整の進展等から、減産幅が幾分縮小している。 ・電源装置は、企業の設備投資抑制から受注の減少が続くなか、 生産は引き続き大幅に減少している。
	増加している。
化 学	・主力の医薬品は、OEM(相手先商標生産)が堅調のほか、 後発医薬品市場の拡大から増加している。 ・基礎化学品は、減産幅の拡大に歯止めが掛かりつつある。一 方、苛性ソーダは大幅に減少している。
	大幅に減少している。
一般機械	・主力の工作機械は、企業の投資抑制姿勢が強まる中、受注は 極めて低い水準となっており、生産は大幅に減少している。
	減産幅の拡大に歯止めがかかっている。
鉄鋼・非鉄	・主力の特殊鋼は、自動車向けを中心に減産幅の拡大に歯止めがかかっている。 ・タングステン等は、自動車生産設備向けや半導体向けを中心に極めて低水準となっている。

7. 当地企業の景況感、事業計画

県内企業の景況感を表している業況判断(09/3月短観調査、全産業)は、 前回調査(08/12月調査 < 30%ポイント >)に比べ、大幅に悪化した(51% ポイント)。

県内企業の売上・収益計画(09/3月短観調査、全産業)をみると、減収減益 の計画となっている。

富山県内企業の業況判断(09/3月短観調査、「良い」-「悪い」)



富山県内企業の売上・収益計画(09/3月短観調査)

					(削牛比 %)			
			売 .	上 高					
	08年度			09年度					
	実績見込	上期	下 期	計画	上期	下 期			
製造業	8.3	0.7	15.5	9.8	17.9	0.7			
表 に 未	[7.9]	[1.7]	[14.0]	[-]	[-]	[-]			
非製造業	2.3	0.9	5.2	5.0	6.4	3.7			
1-表坦果	[1.6]	[0.0]	[3.0]	[-]	[-]	[-]			
全産業	6.7	0.3	12.7	8.5	14.9	1.5			
全産業	[6.2]	[1.3]	[11.1]	[-]	[-]	[-]			

			経 常	利 益		
	08年度			09年度		
	実績見込	上期	下 期	計画	上期	下 期
製造業	61.0	25.9	赤字化	0.4	77.9	黒字化
	[56.3]	[10.4]	[赤字化]	[-]	[-]	[-]
非製造業	18.3	3.8	32.0	3.5	15.0	11.9
1- 表坦未	[16.8]	[1.4]	[31.2]	[-]	[-]	[-]
全産業	51.5	22.3	赤字化	1.6	65.0	黒字化
全産業	[46.8]	[8.7]	[赤字化]	[-]	[-]	[-]

(注1)石油製品、電気・ガスを除く。 (注2)[]内は前回調査比修正率、%。 (資料:日本銀行金沢支店)

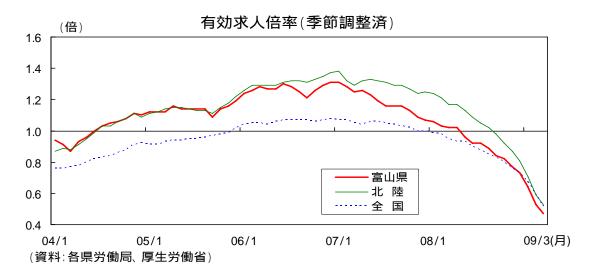
8.雇用:所得

雇用・所得環境は、一段と厳しさを増している。

3月の有効求人倍率(季調済)は0.47倍と11か月連続して1倍割れとなった。新規求人が減少しているほか、非正規労働者の雇い止めや企業 倒産から雇用保険受給者や新規求職者が急増している。先行きも大型の 雇用調整が予定されている。

常用雇用指数(事業所規模5人以上)は、前年をやや下回った(2月前年比 0.5%)。

雇用者所得(一人当り名目賃金×常用労働者数、事業所規模5人以上)は、前年を下回った(2月同 5.4%)。



9.企業倒産

2~4月の企業倒産(負債総額1,000万円以上)は、件数31件(前年比 26.2%)、 負債総額64億円(同 60.9%)とも前年を下回った。

企業倒産動向

(前年比%)

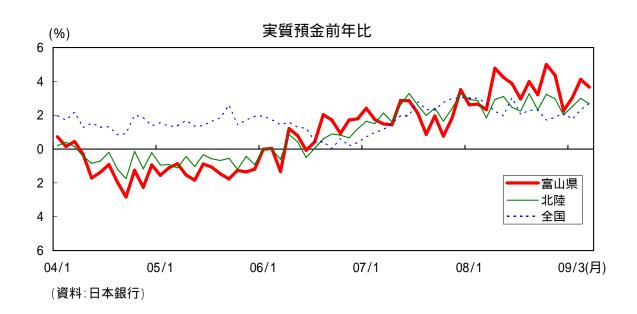
		倒 産	件 数	負 債 総 額				
	旭	富山県 北陸 全国			富山県	北陸	全 国	
	件数	前年比	前年	前年比				
08/ 7 - 9月	29	61.1	53.5	16.4	223.4	334.4	310.3	
10 - 12月	48	100.0	47.8	13.9	78.4	27.3	58.9	
09/ 1 - 3月	35	5.4	13.6	13.5	60.5	12.6	121.7	
(直近3ヶ月) 2 - 4月	31	26.2	1.0	11.4	60.9	18.9	81.8	

(資料:㈱東京商工リサーチ)

10.預金・貸出金

実質預金は、個人預金を中心に前年を上回った(3月前年比+3.7%)。

貸出は、法人向けが引き続き減少したものの、個人向け、地公体向けが増加したことから、全体では前年を上回った(同+1.2%)。





以上

主要金 融経済指標

1. 実体経済関連指標

(前年比 %)

								(月)	年比 %)
		百貨店-	+スーパー	一売上高	乗 用	車新耳	車登録	台 数	温泉宿泊 客 数
		富口	山県	全 国	富山県		全 国		宇奈月温泉
		(既存店)	(全 店)	(既存店)		除く軽		除く軽	
2006 年		-0.3	1.4	-1.2	-2.1	-5. 5	-2.2	-6.8	-5.3
2007 年		0.2	0.3	-1.0	-2.2	-3.8	-5.2	-5.8	-4.6
2008 年		-1.6	0.4	-2.5	-2.9	-5.0	-3.9	-5. 2	-0.5
2007/ 10 - 1	2月	1.8	4. 1	-1.0	3. 7	9. 3	-1.9	2. 9	-4. 4
2008/ 1 -	3 月	1.5	4.6	-0.3	0.7	1. 9	-0.7	1. 3	-9.2
4 -	6月	-0.6	2.5	-2.7	2.2	1.4	-0.5	0.7	-4. 1
7 -	9月	-2.1	-1.2	-2.0	-2.6	-3.3	-1.5	-2.4	8.3
10 - 1	2月	-4.9	-3.9	-4.6	-14.3	-23.1	-14.2	-21.5	-1.9
2009/ 1 -	3 月	-6.4	-7.4	-7.2	-24.0	-31.1	-23.4	-30.6	-2.8
2008/	3 月	6.2	9.9	0.2	-0.7	1. 3	-4.0	-1.4	-7. 3
	4 月	0.9	4.2	-2.2	1.5	3.5	5. 4	9.4	-5.3
	5 月	-1.4	2.3	-2.0	0.3	-2.3	-3.6	-4.4	4. 7
	6月	-1.3	1.1	-4.0	4.5	3.0	-2.5	-1.8	-13.2
	7月	2.2	3. 1	-0.7	4.8	9.5	7.0	9.3	17.4
	8月	-3.2	-2.3	-2.2	-6. 1	-11.7	-8.0	-12.8	9.4
	9 月	-5.7	-4.6	-3.3	-6.7	-8.9	-4.5	-5. 7	0.7
1	.0 月	-4.5	-3.5	-4.3	-7.1	-14.5	-6.3	-13. 4	-1.8
1	1月	-5.7	-4.1	-3.1	-19.5	-30.0	-18.9	-27. 9	0.1
1	2月	-4.6	-3.9	-6.2	-16.2	-24.4	-17.3	-22.8	-5. 2
2009/	1月	-4.7	-4.3	-5. 5	-18.8	-27. 2	-20.0	-28. 0	-9.8
	2 月	-5.4	-7. 2	-8. 1	-23.5	-31.4	-24.4	-32. 2	-3. 7
	3 月	-9.4	-11.3	-8.1	-26. 1	-32. 1	-24.5	-30. 9	6. 2
	4 月	n.a.	n.a.	n.a.	-21.8	-26. 5	-22.8	-27. 2	n.a.
資料出產	所	中部約	圣産局	経産省		自動車 協会他		動車販売 『合会他	宇奈月温泉 旅館協同組合

(前年比 %)

											(月)	年比 %)
	新	設 住	宅 着	工 戸	数	建築着	L床面積	公	共 工	事	請負	額
	富山県				全 国	富山県	全 国	富山県				全 国
		持家	貸家	分 譲					玉	県	市町村	
2006 年	20.6	11. 2	32.8	24. 7	4. 4	-3.9	1. 2	-2.8	-6.6	-8.5	1.3	-5.2
2007 年	-17.7	-12.1	-21.1	-45.3	-17.8	-13.5	-11.2	4. 4	4.6	-10.5	-2.8	-4.1
2008 年	-7.9	-2.3	-10.3	-5.7	3. 1	r -5.4	-6. 4	22. 5	32.1	16.7	1.9	0.1
2007/ 10- 12 月	-25.9	-15.4	-26. 3	-63.3	-27. 3	-60.8	-15.8	6. 2	-31.1	-6.8	24.8	-2.9
2008/ 1- 3月	-20.6	-8.6	-33. 1	-27.3	-9.0	-58.3	-8.8	31.8	41.2	-9.6	-29.5	-5.2
4-6月	-12.2	-5.3	-19.9	-34.8	-11.0	-18.5	-29. 9	15. 4	36.4	60.7	-4.2	-8.4
7-9月	12.1	19. 6	50.4	-15.2	40.2	86. 7	38.8	7. 6	-19.6	7.9	17.5	4.7
10-12月	-10.3	-17.5	-12.0	68.3	4. 1	22.3	-4.0	35. 1	71.8	9.8	-28.6	-2.8
2009/ 1- 3月	-2.7	-0.6	-7.1	22. 2	-21.4	28.0	-10.1	35. 3	46.5	6.2	36.0	7.8
2008/ 2月	10.5	24. 9	0.4	8.9	-5.0	-50.4	-25. 1	83. 9	463.0	35. 9	-35.2	13. 1
3 月	-24.6	-13.3	-46. 1	-40.0	-15.6	-54. 7	15. 6	28. 5	10.1	-8.1	-45.5	-12.6
4 月	-25.1	-25. 1	-21.8	-53.3	-8.7	9. 9	-17. 2	24. 3	-3.8	372.0	49.8	-4.7
5 月	4.2	2. 9	10.4	-16.7	-6.5	-35.9	-26. 3	35. 9	76. 5	-25.9	19.4	-9.6
6 月	-12.1	7. 2	-31.5	-31.6	-16.7	-23.8	-40.6	-4.0	53.6	32.8	-28.0	-11.3
7 月	-10.5	15. 2	31.7	-6. 1	19.0	4. 4	17. 5	28. 9	-42.6	19.4	72.8	13.8
8 月	5.5	11.5	16. 2	-44. 2	53.6	164.8	46.0	-12.8	234.6	-27.6	-24.7	-6.0
9 月	52.7	33. 1	101.9	0.0	54. 2	189. 9	66. 1	6. 2	-53.8	29.9	12.0	5. 5
10 月	1.6	-7.8	-5.0	164. 7	19.8	-51.0	28.8	-14.8	44.7	-12.4	-27.7	-0.4
11 月	2.7	-18.5	10.7	170.8	0.0	228.8	-16.4	60. 9	7.0	2. 1	-21.3	-2.8
12 月	-35.1	-27.4	-37. 7	-56. 5	-5.8	-48.0	-13.8	111.8	448.0	69.6	-38. 2	-6.4
2009/ 1月	38. 1	29. 0	11.1	760.0	-18.7	0.0	-0.3	95. 7	166.9	68.8	36.2	1. 9
2 月	-19.4	0.0	-19.2	-70.9	-24.9	121.3	1.0	-16. 7	1. 1	8.7	19. 4	-2.8
3 月	-10.7	-11.4	-10. 1	52. 4	-20.7	-9.6	-27.0	41. 1	51.8	-4. 7	42.6	15.3
資料出所		玉	交	省		国力	交 省	東日	本建	設 業	保 証	(株) 他

^{1.} 百貨店+スーパー売上高・・・年補正のため、2008年中の計数を遡及訂正。

^{2.} 建築着工床面積・・・全建築物計から住居用を差引いたもの。 3. 公共工事請負額・・・「年」の計数は年度ベース。

^{4.} 最近月は速報値を含む、rは訂正値を示す(以下、同じ)。

(前年比%)

	- 一 一			鉱工業	生產指	数	△ 🗷			大倍率 斉・倍]		求人数
	富山県	季調済	電気機械	一般機械	金属製品	化学	全 国	季調済	富山県	全国	富山県	全 国
2006 年	1.2	子响冲	4.3	ىرات ى رايدار 7.5	-1.0	-2.9	4.5	子则归	1.27	1.06	7.5	4.3
2007 年	-0.5		-0.3	2.4	-2.7	3.7	2.8		1.19	1.04	-5.3	-6.4
2008 年	-2.9		-6.6	-13.2	-4.7	12.7	-3.4		0.91	0.88	-15.6	-15.8
2007/ 10 - 12 月		2.8	7.0	1.2	-6.8	8.4	3.3	0.9	1.09	1.01	-13.4	-9.6
2008/ 1 - 3月		-1.3	2.4	-4.5	-4.4	5.5	2.4	0.3	1.03	0.98	-11.5	-13.8
4-6月	-0.7	-1.5	1.4	-11.4	-2.8	8.8	0.8	-1.3	0.97	0.90	-14.2	-15.3
7-9月	2.7	2.0	-3.2	-12.4	-3.2	33.5	-1.4	-3.2	0.88	0.85	-17.6	-16.1
10 - 12 月	-11.9	-11.0	-26.2	-24.9	-8.1	6.8	-14.5	-11.3	0.77	0.76	-20.2	-18.3
2009/ 1 - 3月	-	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	-34.6	-22.1	0.77	0.70	-29.4	-23.6
2008/ 1- 3月	2.5	3.4	3.4	-5.7	-5.6	21.6	5.3	0.5	1.03	0.98	-7.8	-9.9
3 月		-2.1	2.6	-0.6	-4.8	0.5	-0.7	-1.3	1.03	0.95	-9.3	-21.3
4月	1.9	0.3	10.8	-16.4	-2.4	12.8	1.8	-0.6	1.02	0.93	-11.7	-12.6
5月	-	-1.0	-9.2	-5.6	-1.9	8.0	0.9	1.2	0.96	0.93	-15.4	-15.6
6月		-2.5	4.2	-12.0	-4.0	5.6	-0.2	-2.0	0.92	0.90	-15.7	-17.9
7月		4.1	-9.4	-12.7	1.6	37.4	2.3	-0.3	0.92	0.88	-14.7	-17.5
8月		0.9	-3.7	-11.2	-8.0	24.6	-7.2	-3.1	0.89	0.85	-18.4	-21.3
9月		-1.7	4.1	-13.0	-3.2	39.0	0.4	0.1	0.84	0.83	-20.0	-13.4
10 月		-3.2	-14.6	-19.9	-3.2	9.6	-6.6	-3.4	0.82	0.80	-17.6	-18.1
11 月	-14.3	-3.2 -7.5	-14.0	-30.9	-9.0	4.5	-16.5	-7.0	0.82	0.80	-21.7	-23.7
12 月	-15.6	-7.6	-39.1	-24.0	-12.7	6.3	-20.7	-8.4	0.73	0.70	-22.0	-12.0
2009/ 1月	-29.0	-13.9	-60.5	-46.0	-14.3	-0.8	-30.9	-10.1	0.73	0.73	-22.7	-18.4
2009/ 1月	-33.7	-13.9	-60.5 -67.2	-66.4	-14.3	1.1	-30.9	-10.1	0.64	0.67	-34.8	-30.1
3月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	-34.2	1.6	0.33	0.59	-30.4	-22.3
資料出所	ıı.a.	11.a.	富し		II.a.	ıı.a.		<u> </u>	富山労働局	厚労省	富 山 労働局	厚労省

(前年比%)

	常用雇用指数		一 人 当 リ 名目賃金指数		雇用者所得		消費者物価指数							
									倒	産	件 数	ζ		
	富山県	全 国	富山県	全 国	富山県	全 国	富山市	全 国	富山県	* - - 11.	全国	₩ ₩	富山県	全 国
2006 年	1.3	0.6	-0.8	0.2	0.5	0.9	-0.2	0.3	(件) 88	<u>前年比</u> 6.0	(件) 13,245	<u>前年比</u> 1.9	-16.7	-17.9
1											<i>'</i>	-	_	
	1.8	1.6	0.1	-1.0	2.1	0.6	0.1	0.0	88	0.0	14,091	6.4	6.5	4.1
2008 年	-1.5	1.5	-4.3	-0.3	-5.8	1.2	1.2	1.4	148	68.2	15,646	11.0	180.6	114.6
2007/ 10 - 12 月		2.1	1.1	-1.4	2.5	0.6	1.0	0.5	24	0.0	3,570	6.1	-45.1	-10.8
2008/ 1 - 3月		2.0	-1.7	0.8	-1.9	2.9	1.1	0.9	37	94.7	3,715	8.0	231.3	5.0
4-6月	0.3	1.7	-2.9	0.0	-2.6	1.6	1.2	1.4	34	25.9	3,829	5.9	213.0	35.4
7-9月	-2.4	1.4	-3.6	-0.4	-5.8	0.8	2.3	2.2	29	61.1	4,034	16.4	223.4	310.3
10 - 12 月	-3.7	1.0	-8.2	-1.2	-11.5	-0.2	0.0	1.1	48	100.0	4,068	13.9	78.4	58.9
2009/ 1- 3月	n.a.	0.6	n.a.	-3.0	n.a.	-2.3	-0.9	-0.1	35	-5.4	4,215	13.5	-60.5	121.7
2008/ 3月	-0.2	1.9	-2.3	0.9	-2.4	2.9	1.0	1.2	16	166.7	1,347	8.0	439.7	-3.2
4 月	0.1	1.9	-2.4	0.1	-2.3	2.0	0.5	0.8	12	200.0	1,215	8.4	413.2	16.5
5 月	0.5	1.8	-2.4	0.2	-2.0	2.0	1.0	1.3	11	10.0	1,290	-1.5	23.8	49.2
6 月	0.3	1.4	-3.4	-0.2	-3.1	1.1	2.2	2.0	11	-15.4	1,324	11.7	269.3	56.2
7 月	-1.7	1.5	-4.2	-0.3	-5.8	1.1	2.5	2.3	11	57.1	1,372	12.9	369.6	90.2
8 月	-1.9	1.4	-2.0	-0.6	-3.8	0.8	2.5	2.1	4	0.0	1,254	4.2	46.8	-0.3
9 月	-3.7	1.3	-4.4	-0.5	-8.0	0.8	2.1	2.1	14	100.0	1,408	34.5	190.4	1064.2
10 月	-3.7	1.2	-5.5	-0.5	-8.9	0.7	1.0	1.7	18	100.0	1,429	13.4	1073.9	118.5
11 月		0.9	-6.2	-1.3	-9.6	-0.4	-0.1	1.0	9	-18.2	1,277	5.3	-53.3	16.9
12 月	-3.6	1.0	-10.6	-1.5	-13.8	-0.6	-0.8	0.4	21	425.0	1,362	24.2	-28.8	43.4
2009/ 1月		0.9	-1.7	-2.7	-2.4	-1.9	-0.8	0.0	14	100.0	1,360	15.8	-75.1	44.3
2 月		0.5	-5.0	-2.4	-5.4	-2.0	-1.0	-0.1	10	-28.6	1,318	10.4	-47.8	236.6
3 月		0.5	n.a.	-3.7	n.a.	-3.3	-1.0	-0.3	11	-31.3	1,537	14.1	-60.8	128.0
4 月		n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	10	-16.7	1,329	9.4	-75.0	-27.3
資料出所	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	総務省		(株) 東	京商	ΙIJ.	サ ー ョ	-

^{1.}鉱工業生産指数・・・季調済計数は、前月(期)比 %。05年基準。全国は年補正のため、遡及訂正。 2.有効求人倍率・・・富山県の四半期項目については、富山労働局公表の季調済計数を基に単純平均。「年」の計数は原計数。09/1月の季節調整替えに伴い遡及改訂。

2.金融関連指標

(前年比%)

			実質預金	(末残)	貸出金(末残)				
			富山県	全 国	富山県	全 国			
2008/	2	月	2.7	3.0	1.7	1.4			
	3	月	2.3	2.7	0.3	1.4			
	4	月	4.8	2.2	0.7	1.3			
	5	月	4.2	2.0	2.3	2.1			
	6	月	3.9	3.0	0.3	2.1			
	7	月	3.0	2.0	0.3	2.2			
	8	月	4.0	2.3	1.4	2.0			
	9	月	3.2	2.3	-0.1	1.8			
	10	月	5.0	1.7	1.2	3.5			
	11	月	4.4	1.9	1.6	4.2			
	12	月	2.3	2.2	1.7	4.2			
2009/	1	月	3.0	1.8	2.2	4.5			
	2	月	4.1	2.3	2.0	4.5			
	3	月	3.7	2.7	1.2	4.3			
資料出所			日 本 銀 行						

- ・実質預金、貸出金(富山県、全国)
- 1. 富山県は、富山県内に店舗を構える国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)。
- 2.銀行勘定(富山県内店舗ベース)を集計。ただし、オフショア勘定を除く。
- 3. 実質預金は、表面預金から切手手形を控除したもの。
- 4.貸出金は、中央政府向け貸出を除く。

なお、全国は、日本銀行 「都道府県別預金/貸出金」(本行ホームページ掲載)の全国計の値。 詳しくは「都道府県別預金/貸出金」の注釈

(http://www.boj.or.jp/type/stat/dlong/fin_stat/zan/notice/notest33.htm)をご参照ください。